承認
08.8.31

受領番号 1

令和 8 年 8 月 25 日
午前・午後 8 時 30 分受領

上牧町議会議長　遠山健太郎　殿

上牧町議会議員　6番　牧浦秀俊

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
災害時における行政力の不足を補う地域防災体制の強化について	①役場職員が不足する中で、災害対応をどう維持するのか。 ②消防団員不足への対応は。 ③防災士を「資格者」で終わらせない工夫をしているのか。 ④「防災士＋消防団」の新しい役割分担はできないか。	町長 担当部長 担当課長
学校給食を核とした地産地消について	①上牧町の学校給食における地場産食材の使用状況現在、町内産・奈良県産の野菜や米をどの程度使用しているのか。 ②朝市会との連携は。 ③農業委員会との連携は。 農業委員会が把握している地域農業者・農地の状況を、地産地消政策に活用できないか。 ④商工会との連携は。 地元農産物を使った加工品・給食関連商品を商工会と連携して開発できないか。 ⑤行政によるコーディネート機能は。 生産者、朝市会、農業委員会、商工会、学校給食を個別に考えるのではなく行政がコーディネーターとして仕組みを作れないか。	町長 担当部長 担当理事 担当課長

受領番号 2

承認 08.8.31

令和 8 年 8 月 25 日
午前・午後 8 時 31 分受領

上牧町議会議長　遠山 健太郎　　殿

上牧町議会議員　3　番
竹中 亮造

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質　問　事　項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1．ふるさと納税の現状と課題について	1)ふるさと納税事業の現状の説明を ・事業開始（R4）以降の寄付受入額の推移は？ ・経費（返礼品・サイト費・送料・事務費等）と手残り額（寄付受入額－経費）の推移は？ ・主な返礼品の内訳は？ 2)他自治体への寄付（流出）額と実質収支の説明を（R7 年度） ・寄付受入額－経費－他自治体への寄付額 ＝実質収支 3)課題（改善点）と提案 ・経費率（寄付 1 万円当たり経費）の改善を ・更なる返礼品開発と人の交流生む体験型の拡充（モノからコトへ）を ・数字には表れない地域効果（町の魅力発信・地元産品の PR・事業者支援等）の推進を	町長 担当部課長
2．こども議会と主権者教育の重要性について	1)成果多かったこども議会(8/3)を振り返って ・質疑に対する誠実な対応を 2)社会参加の土台作りとして、小学校でも実施を検討してはどうか？ 模擬選挙もありえるが？ 3)成人（特に若年層）の主権者意識醸成に課題はないか？上牧町の地方選挙の低投票率（50%割る）傾向や無投票が多いことを町はどうとらえるか？ 4)世代を超えた主権者教育の取組を ・議会と行政の更なる連携 ・対面で語り合う機会の重視を	町長 教育長 担当部長 担当理事 担当課長

※質問の要旨は、具体的かつ簡潔に記載してください。

受領番号

3

承認
08.8.31

令和８年８月25日
午前・午後 8 時 40 分受領

上牧町議会議長　遠山　健太郎　殿

上牧町議会議員　７番　服部　公英

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
防災対策について	奈良県の第２次地震被害想定調査によると奈良県には８断層があり上牧町に近いところでは大和川断層帯があります。平素から防災意識を持つことが大切です。 ①地震に強い町をつくる ②地域の防災力を向上させる ③的確な情報処理を実施する ④人的資源を確保する 以上についての施策を聞かせてください。	町長 担当部長 担当課長
教育環境整備について	少子化が進む中、学校適正化計画に基づき、新しく上牧中学校が開校しました。次は小学校と保育園と幼稚園の教育環境作りについて、今後の方針を聞かせてください。 ①小学校についてはどのよう考えていますか。今後の人口状況をみてとの答弁をもらいましたが財政運営面での運営等についての考えを聞かせて下さい。 ②保育所と幼稚園を統合して認定子ども園にする考はありますか。旧第二中学校跡地を利用して認定こども園を開校できませんか。調査、検討をしてみてはどうでしょうか。	町長 教育長 担当理事 担当課長
地籍調査について	町内での地籍調査での固定資産税が見直すべき案件は何件あるのか。また、固定資産税収はどのようになるのか聞かせてください。	町長 担当部長 担当課長

※質問の要旨は、具体的かつ簡潔に記載してください。

承認
08.8.31

受領番号 4

令和 8年 8月 25日
午前・午後10時10分受領

上牧町議会議長　遠山　健太郎　殿

上牧議会議員　4番　やすなか　和

一　般　質　問　通　告　書

次のとおり通告します。

質　問　事　項	質　問　の　要　旨	質問の相手
感震ブレーカーの購入 設置について	感震ブレーカーは地震時に一定以上の揺れを感知した場合に自動的に通電を感知する機器です。不在時や避難時に余裕がない時でも通電火災の防止に有効な手段となります。 地震の発生が増す昨今において前もっての減災処置として住民への情報提供・それについての補助の検討に関していがが お考えでしょうか。	町長 担当部長 担当課長
災害時のペットの同伴 避難場所 及び関連事項について	今回の熊本地震によるペット同行の避難状況の情報が入りましたので、影響のない程度でお知らせします。まずペット同伴の避難所はまだまだ少なく、あったとしてもすぐに玄関先までに満杯になるそうです。他の方は車中泊、テント泊だそうです。環境省から出されている「人とペットの災害対策ガイドライン」の改訂作業が進められています。今回の中心的なテーマは、飼い主とペットが一緒に避難行動をとる「同行避難」の確実な促進と、実際の避難現場における実用性の向上という事が書かれているそうです。全国で発生している災害に対し常に問題視されているペットとの避難に対し上牧町においてもペット同伴を考えた防災計画をたてなければなりません。 ・上牧町内の同伴避難場所の確保（各公園の確認・可能性） ・その場所でのルール等 ・飼い主さんが使わなくなったケージなど必要備品の寄付の受付　... 等 上牧町には避難場所にペットの同伴避難場所がありません。 人の命を救うにはこの施策は避けられません。 至急、検討お願いします。町の見解をお聞かせください。	町長 担当部長 担当課長

※質問の要旨は、具体的かつ簡潔に記載してください。

受領番号

5

承認
08.8.31

令和 8 年 8 月 26 日
午前・(午後) 4 時 10 分受領

上牧町議会議長　遠山健太郎　殿

上牧町議会議員　１０　番　康村昌史

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質　問　事　項	質 問 の 要 旨	質問の相手
上牧町公民館等集会施設補修補助金交付要綱について	2002 年平成 14 年に制定された上牧町公民館等集会施設補修補助金交付要綱は、2024 年令和 6 年 3 月に全部改正されました。 １．その改正内容の説明と改正に至った経緯 ２．その交付要綱第５条補助金の額についての説明 ３．昨今の諸物価高騰に対応した補助金額の見直しについて ４．上牧町公民館等集会施設補修補助金交付要綱第４条補助対象事業及び補助対象経費の見直しについて 以上、質問します。	町長、教育長 担当理事、 担当課長
上牧町の朝市について	ペガサスホールの南側駐車場でおこなわれている朝市について １．実施運営主体について ２．活動内容等について 以上、質問します。	町長、教育長 担当部課長

※質問の要旨は、具体的かつ簡潔に記載してください。

受領番号

6

承認
08.8.31

令和8年8月27日
午前・午後 8時30分受領

上牧町議会議長　遠山　健太郎　殿

上牧町議会議員　　1番　上村　哲也

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
住民参加型による「もっと住みよい上牧町」を実現するための仕組みづくりについて。	これからの上牧町には、行政と住民がともに考え、ともに行動する街づくりが必要だと考えます。そこで3点質問させていただきます。 1.上牧町議会では、座談会等で住民の声を聞き入れる場を設けておりますが、町としても同様に意見交換などできる場を、増やす考えはあるのか。 2.町では現在住民の声をどのような形で受け止めていますか。 3.住民参加を進めるために今、検討している取り組みやアイデアがあれば教えてください。	町長 担当部長 担当課長
職員の夏季休暇の拡充について	本町では、夏季休暇は7月～9月で3日間所得できる制度となっています。 一方、近隣では広陵町は5日間、河合町も今年度から3日間を5日間に拡充するなど、休暇制度の充実が図られています。 また、近隣自治体では、6日間としているところもあり、本町の3日間という夏季休暇は少ない状況にあると考えます。 職員の心身の健康保持やワーク・ライフ・バランスの推進、人材確保・定着の観点から、本町においても夏季休暇の拡充を検討すべきと考え、以下について伺います。 1.本町が夏季休暇を3日間としている理由と、これまでの見直し状況について。 2.近隣自治体の夏季休暇制度をどのように把握、分析しているか。 3.夏季休暇を現在の3日間から5日間へ拡充する考えはあるか。	町長 担当部長 担当課長

※質問の要旨は、具体的かつ簡潔に記載してください。

受領番号

7

承認
08.8.31

令和　8年　8月　27日
午前・午後 9 時 00分受領

上牧町議会議長　遠山 健太郎　殿

上牧町議会議員　2番　氏原 賢一

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質　問　事　項	質 問 の 要 旨	質問の相手
災害時における応援職員の受入れ体制について	令和８年７月28日、熊本県で最大震度７を観測する地震が発生しました。熊本県は同時刻に災害対策本部を設置し、被害状況の把握と県民の安全確保に取り組んでいます。 大規模災害が発生すると、自治体には避難所運営、被害調査、罹災証明書の交付、被災者相談など、平時を大きく上回る業務が発生します。また、職員自身が被災し、参集できない可能性もあります。 その際、他の自治体から応援職員を受け入れることになりますが、派遣元や人数が平時からすべて確定しているわけではありません。だからこそ、どの業務に何人必要とするのかを事前に整理し、速やかに応援を要請し、到着した職員を直ちに住民支援へ配置できる体制が重要です。 そこで、上牧町の人的受援体制についてお伺いします。 1　人的応援の受入れに関する受援計画を策定しているでしょうか。策定時期、直近の見直し、計画の対象業務をお教えください。 2　避難所運営、住家被害認定、罹災証明書交付、被災者相談などについて、災害時に必要となる職員数と、不足が見込まれる職員数を事前に算定しているのかをお聞きします。 3　人的応援を要請する判断基準、責任者、県や協定自治体への要請ルートは明確になっているのかお伺いします。 4　応援職員の受入れを統括する体制、執務場所、通信環境、宿泊場所、各部署への配置と指揮命令の方法は整備されているのか伺います。 5　上牧町が締結している自治体間の災害時相互応援協定は何件あり、どの地域の自治体と締結しているのかお聞かせください。 6　受援計画に基づく全庁的な訓練を行い、その結果を踏まえて計画を見直す考えはないかをお伺いします。	町長 担当部長 担当課長

※質問の要旨は、具体的かつ簡潔に記載してください。

受領番号

8

承認
08.8.31

令和　8年　8月　27日
午前・午後 9 時 02 分受領

上牧町議会議長　遠山 健太郎　殿

上牧町議会議員　5番　あずまはつ子

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1.「けんしん GO！ポイント」を活用した健康づくりの推進について	1.「上牧町けんしん GO！ポイント事業」の利用状況、成果及び課題について伺う。 2. 特定健診やがん検診の受診率向上に向け、ポイント制度をさらに活用する考えを伺う。 3. 歩数や運動、健康教室、介護予防・フレイル予防など、日常の健康づくりにもポイント対象を広げる考えを伺う。 4. デジタル技術を活用し、幅広い世代が楽しみながら継続できる健康ポイント制度へ発展させる考えを伺う。	町長 担当理事 担当課長
2. 母子手帳アプリを活用した子育て支援の充実について	1. 現在の情報提供と課題について 本町では、健診、予防接種、子育て支援の情報をどのように提供し、保護者のニーズや課題をどのように把握しているのか伺う。 2. 子育て情報の一元化について 健診、予防接種、医療機関、支援施設、相談窓口等の情報を、スマートフォンで一元的に確認できる環境を整備する考えを伺う。 3. 母子手帳アプリ等の導入について 施設検索、予防接種管理、健診案内、予約、成長記録等ができる母子手帳アプリについて、先進自治体の事例も調査・研究し、本町においても導入を検討する考えを伺う。	町長 担当理事 担当課長
3. 自立支援医療（精神通院医療）の更新手続きの負担軽減について	1. 自立支援医療（精神通院医療）の受給者数と年間更新件数はどの程度か。 2. 更新手続きはどのような方法で受け付けているのか。また、郵送申請は可能か。 3. 毎年の更新が負担となる方に対し、町はどのような配慮を行っているのか。 4. 八王子市や横浜市などの事例を参考に、負担軽減と行政手続きのデジタル化に向け、マイナンバーカードを活用したオンラインによる更新手続きを導入する考えを伺う。	町長 担当理事 担当課長
4.桜ヶ丘2丁目32番付近の歩道の安全確保について	1. 桜ヶ丘2丁目32番10号付近では、歩道と車道の段差や歩道路面の傷みが見られる。町は状況をどのように認識しているのか。 2. この場所は、以前から自治会等より改善要望が出されている。これまでの町の対応と、改善に至っていない理由を伺う。 3. 段差等につまずき車道側へ転倒すれば、重大な事故につながる。本格的な改修までの間、歩道と車道を視認しやすくする対策など、応急的な安全対策を早急に実施する考えを伺う。	町長 担当部長 担当課長

※質問の要旨は、具体的かつ簡潔に記載してください。

受領番号
9

承認
08.8.31

令和8年8月27日
午前・午後 1時30分受領

上牧町議会議長　遠山　健太郎　殿

上牧町議会議員　9番　石丸　典子

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1.馬見丘陵公園駐車場の有料化について	奈良県では、馬見丘陵公園の管理運営の民間委託が検討されています。公園は、健康づくりや野鳥観察などで多くの人が利用されています。特に駐車場の有料化については反対の声が出ています。近隣町や利用者の意見の反映について伺います。	町長 担当部長 担当課長
2.感震ブレーカー設置支援について	感震ブレーカーは、一定以上の揺れを感知すると自動で電気を遮断する装置です。地震時の電気火災を防ぐために有効とされています。 ①広報啓発と普及推進策について ②設置に対する助成について	町長 担当部長 担当課長

受領番号

10

承認
08.8.31

令和　8　年　8　月　27　日
午前・午後　2　時　50　分受領

上牧町議会議長　遠山健太郎　殿

上牧町議会議員　8　番
竹之内 剛

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質　問　事　項	質 問 の 要 旨	質問の相手
本町における学校の水泳授業の在り方について	近年、全国的に激甚化する大雨災害や夏場の水難事故が後を絶ちません。従来の学校における水泳教育は、いかに速くきれいに泳ぐかという「泳力重視」の指導が中心でした。しかし、実際の水難事故の現場では、泳力の技術だけでは命を守れないことが専門家からも指摘されています。 水難事故防止の先進国であるオーストラリアの取り組みでは、水難事故から身を守るための力を身に着ける「サバイバルスイミング」が義務化され子どもの溺死事故を４割減少させるという大きな成果を上げています。国内においても既に導入している学校もあります。一方で、水泳授業については、実技実施上の安全確保やプールの維持管理、指導負担等、様々な問題があります。 そこで、水難から身を守る「サバイバルスイミング」の導入を含む本町における水泳授業の今後の方針について質問します。 １.本町の水泳教育の現状について ２.「サバイバルスイミング」の水泳教育への導入について ３．学校プールの民間委託・拠点化と専門指導の連携について	町長 教育長 担当理事

※質問の要旨は、具体的かつ簡潔に記載してください。

受領番号

11

承認
08.8.31

令和8年8月27日
午前・午後 2時55分受領

上牧町議会議長　遠山健太郎　殿

上牧町議会議員　11番　木内 利雄

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
全国学力テストの成績とアンケート調査の分析結果について	文部科学省は8月3日、2026年度の全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）の成績とアンケート調査の分析結果を公表した。報道によると、『平日にSNS利用や動画視聴などの時間が1日あたり「3時間以上」と答えた中学3年生は49.1%（2024年度比17ポイント増）、小学6年生は37.3%（同16.8ポイント増）で、大幅に増加した。利用時間が長いほど、正答率やスコアが低くなる傾向も全ての教科でみられた』としている。 よって、上牧町立小中学校について　①平日にSNS利用や動画視聴などの時間　②児童生徒への指導や対策について　伺います。	町　長 教育長 担当部長 担当課長
障がい者の雇用状況について	企業に義務付ける障がい者の法定雇用率2.5%が2026（R8）年7月から2.7%に引き上げられた。また、国や地方公共団体は2.8%から3%に、都道府県などの教育委員会は2.7%から2.9%にそれぞれ引き上げられた。 よって、上牧町の雇用状況について　伺います。	町　長 担当部長 担当課長
金利上昇が財政に与える影響について	金利上昇は地方財政において、公債費や一時借入金利息の増加に直結する。地方債残高が多い上牧町においては財政負担増となる。 よって、①2026（R8）年度予算資料・歳出・公債費・町債償還年次表について　②公債費（元金・利子）の推移について　伺います。	町　長 担当部長 担当課長

※質問の要旨は、具体的かつ簡潔に記載してください。